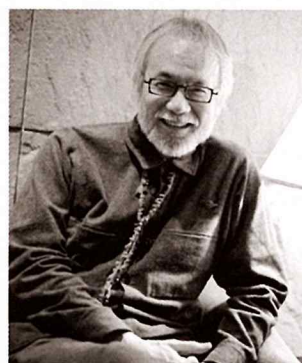


館長講座

佐伯一麦と
エッセイを

読む、書く

小説家で仙台文学館館長の佐伯一麦が、エッセイを「読むこと」「書くこと」の醍醐味をお伝えする講座です。各回のテーマに応じて事前にエッセイ作品を執筆いただき、講座では、講師による講評とともに、受講者同士で感想を出し合いながらみなさんの作品を読んでいきます。最終回は両コース合同の合評会を行います。エッセイを書きたい方、読みたい方のご参加をお待ちしています。※文章の添削、書き方(技術)講座ではございません。



さえき かずみ
講師 佐伯 一麦 (小説家・仙台文学館館長)

1959年仙台市生まれ。おもな小説に『鉄塔家族』(大佛次郎賞)、『ノルゲ』(野間文芸賞)、『還れぬ家』(毎日芸術賞)、『渡良瀬』(伊藤整文学賞)、『山海記』(芸術選奨文部科学大臣賞)、『アスベスト』、『ミチノオク』、エッセイ集『月を見あげて』、『Nさんの机で』、小川洋子氏との共著『川端康成の話をしようじゃないか』など著作多数。

経験者コース 全4回

対象：館長講座にこれまで1～2回参加したことのある方

2025年 6月 8日(日)

9月14日(日)

11月16日(日)

2026年 2月 1日(日)

初心者コース 全4回

対象：館長講座に今回初めて参加する方

2025年 7月 6日(日)

10月12日(日)

12月21日(日)

2026年 2月 1日(日)

両コースとも 各回14:00～16:00

※各回、受講者全員にエッセイ作品をご提出いただきます。2月は両コース合同の合評会を行います。カリキュラムは全回参加して講座が終了するように組んでありますので、毎回必ずご参加ください。

定員

両コース 各15人(抽選)
※全4回参加できる方が対象です。

受講料

全4回分 4,000円

※講座初回に一括でお支払いください。いったんお支払いいただいた受講料は払い戻しいたしません。
※別途、作品郵送代をお預かりします。詳細は返信はがきでお知らせします。

申込方法

往復はがきに、講座名、希望コース(経験者または初心者)、住所、氏名、電話番号を記入の上、仙台文学館にお送りください。はがき1枚につき1人の申し込み。申し込み多数の場合は抽選となります。
※お寄せいただいた個人情報は講座に関するご連絡以外には使用しません。

締切

両コースとも 4月10日(木)必着

交通のご案内

■バス利用の場合

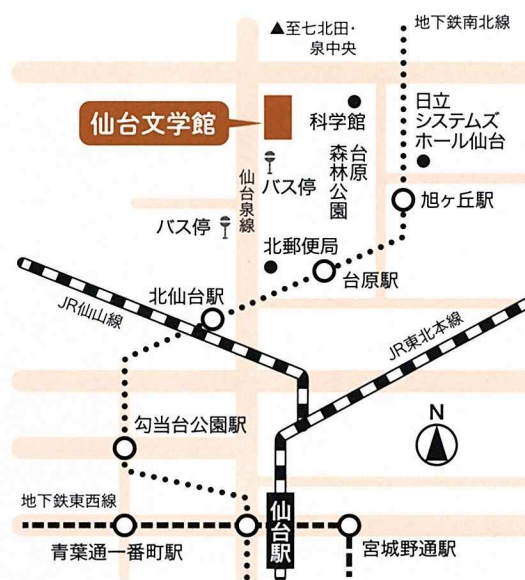
〈宮城交通バス〉仙台駅西口バスプール2～4、6番のりば
仙台北・泉地区方面行(北山トンネル経由を除く)
〈市営バス〉仙台駅西口バスプール6番のりば 八乙女駅行
※いずれも「北根二丁目・文学館前」下車

■地下鉄利用の場合

地下鉄南北線「台原駅」下車、徒歩約25分(台原森林公園内あかまつの道経由)
※山道です。雨天時等は道が滑りやすくなりますのでご注意ください。

■駐車場40台(無料)

台数に限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。



お申し込み・
お問い合わせ



(公財)仙台市市民文化事業団

仙台文学館

〒981-0902 仙台市青葉区北根2-7-1
Tel.022-271-3020 Fax.022-271-3044
<https://www.sendai-lit.jp/>

※このチラシは「雑がみ」としてリサイクルできます。